

平成15年度 第1回社会教育委員の会議 会議録

- 1 開催日時 平成15年8月27日(水)  
午前10時～午後11時10分
- 2 開催場所 宇都宮市教育センター 503, 504会議室
- 3 出席委員 17名  
大竹委員長, 塚原副委員長, 齋藤副委員長, 若林委員, 柿崎委員,  
鈴木委員, 廣田委員, 大房委員, 四宮委員, 鶴見委員, 石原委員,  
遠藤委員, 梅園委員, 半貫委員, 熊本委員, 荒川委員, 諏訪委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議事
  - (1) 報告事項  
子どものホームステイ体験事業について  
社会教育施設等の無料開放の拡充について  
平成15年度栃木県社会教育委員協議会評議員の選出について
  - (2) 協議事項  
宇都宮市図書館協議会委員の選出について  
第45回(平成15年度)全国社会教育研究大会への参加について

7 発言の要旨

- |       |  |
|-------|--|
| 大竹委員長 | 会議次第に基づき, 議事を進めてまいります。<br>報告事項の<br>「子どものホームステイ体験事業について」<br>「社会教育施設等の無料開放の拡充について」<br>を合わせて, 事務局から説明願います。<br><br>〔事務局説明〕                     |
| 大竹委員長 | ただ今の説明について, ご意見, ご質問があればお願いします。  |
| 諏訪委員  | 子どものホームステイ体験事業の, 今年度の実施は試行的なものか。本格的な実施であるのならば, なぜ, 実施地域を10地域に限定したのか。また, 実施状況を見ると夏休みにだけの実施のようだが, 夏休みに限らず, 年間を通した実施のほうがよいのではないか。休みの期間でないと難しい |

のであれば，2泊でなく1泊2日でも十分に事業の目的は達せられるのではないかと。その2点についてお聞かせいただきたい。

事務局

まず，第1点目についてですが，昨年度，試行的に5地域で事業を実施しましたが，参加者・受け入れ側ともに良好な感触を得ましたので，今年度は本格的な実施としました。また，昨年度5地域で実施したことから，今年度は，おおむね10地域程度が妥当なものと考え予算化したところで。次に，第2点目についてですが，夏休み期間中だと子どもたちが参加しやすいのと，受け入れ世帯にとっても，寒い時期だと子どもたちに風邪をひかせてしまうなどの心配があることから，夏休み期間中に実施したいという地域が多く，今年度はこのような実施状況になっております。昨年度は，5地域中4地域が9，10月に実施しておりますので，実施したい地域があれば，夏休みに限らず実施していただきたいと考えております。また，1泊2日でもよいのではないかとのご意見については，事務局といたしましても多くの子どもたちに参加してもらいたいと考えておりますので，今後の検討課題にさせていただきたいと思っております。

諏訪委員

課題として，受け入れ世帯の負担感の軽減等が挙げられているが，事務局が事業の趣旨を積極的に訴えていけば，そういう意識は少なくなっていくのではないかと。また，先ほど提案した1泊2日の内容は，土曜日の朝から日曜日にかけて体験活動をするを想定しての意見ですので，よく検討をお願いしたい。

四宮委員

子どものホームステイ体験事業は，事業の趣旨を逸脱しなければ，基本的に地域にすべてを任せる必要がある。宿泊日数，受け入れ世帯等の条件も，地域の実情にあったやり方を地域で話し合って実施することが，更に事業の効果を上げることにつながると思う。たとえば，実施時期も夏休みや土曜・日曜日にこだわらず，平日に実施して，そこから学校に通わせるという方法もあってよいのではないかと。検討をお願いしたい。

事務局

昨年度は，受け入れ世帯を，高齢者の方の世帯ということで実施しましたが，今年度は，小学生の同居していない世帯まで枠を広げるなど，地域の方々の意見等を伺いながら見直しをしております。今後も，よりよい事業が実施できるよう見直しを図っていきたいと考えております。

鶴見委員

子どものホームステイ体験事業の受け入れ世帯について，昨年度も，居住地域に限定しないほうが，様々な体験ができるのではないかと，という意見があったと思うが，居住地域内と限定している理由について。また，小学生の同居していない世帯とした理由についてもお伺いしたい。

事務局 居住地域外の世帯にホームステイさせてはどうか、という意見は、確かに昨年度もいただいておりますが、この事業の目的は、子どもたちに様々な体験をさせることと、もうひとつ、地域で子どもを育てる意識を醸成しようということがあります。そのことから、居住地域外の世帯にホームステイさせる利点はあるかとは思いますが、あえて居住地域内に限定しております。また、小学生のいない世帯とした理由については、受け入れ世帯の条件を緩和する中で、友だちの家とかへのホームステイでは事業の趣旨に沿わないことから、そのようにしたものです。

鶴見委員 同地区内の子どもに目を向けることはもちろんですが、大人が子どもを育てる意識を醸成するということは、もっと広範囲に捉えてもよいのではないか。この事業を長く続けていくためには、条件等をあまり限定しないほうがよいのではないかと思います。

大竹委員長 この件については、以上でよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

大竹委員長 報告事項の  
「栃木県社会教育委員協議会評議員の選出について」  
を事務局から説明願います。

〔事務局説明〕

大竹委員長 ただ今の説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。

一同 異議なし。

大竹委員長 それでは、齋藤副委員長さん、本市の代表として、引き続きよろしくお願います。

大竹委員長 協議事項に入ります。  
「宇都宮市図書館協議会委員の選出について」を議題とします。  
事務局から説明願います。

〔事務局説明〕

大竹委員長 説明が終わりました。  
この件については、いかが取り計らいましょうか。

四宮委員 事務局案がありましたら、それに基づいて協議したらどうでしょうか。

大竹委員長 ただ今、事務局案という意見がありましたが、事務局案はありますか。

〔事務局案の説明〕

大竹委員長 ただ今、事務局から候補者名が挙げられましたが、いかがでしょうか。

一同 異議なし。

大竹委員長 ありがとうございます。  
それでは、梅園委員さんよろしくをお願いします。

大竹委員長 協議事項の  
「第45回全国社会教育研究大会への参加について」を議題とします。  
事務局から説明願います。

〔事務局説明〕

大竹委員長 説明が終わりました。  
今回は、事前に全委員に参加希望をとって、希望のあった3名の委員に参加いただきたいという説明でしたが、何かご意見はございますか。

大竹委員長 それでは、全国社会教育研究大会に、私と四宮委員、半貫委員の3名が参加することでよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

大竹委員長 異議なしとのことですので、そのようにさせていただきます。

大竹委員長 その他に入ります。  
委員の皆さまから何かございますか。

大竹委員長 事務局からありましたらお願いします。

事務局 〔次回の開催日程 - 2月下旬開催予定〕

大竹委員長 この他は、特にないようですので、これをもちまして、本日の会議を終了したいと思います。  
熱心にご審議をいただき、ありがとうございました。

